

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

施設名 北谷町健康トレーニングセンター。
業 種 運動・遊戯施設（トレーニングジム）。
管理者 セイカスポーツ・北谷スポーツセンター共同事業体

1. 基本チェックリスト

- 職員の就業前の体温測定 職員の手指消毒の徹底
- 職員のマスクの着用 入口及び施設内の手指の消毒設備の設置
- 来館時はマスク着用お願いの周知

2. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染症防止のための入場者整理の方法

① 密にならないための対策

- ・券売機購入時、フロント受付時、2m程度の間隔を空けるよう床にPOP（テープ）を貼り誘導する。
- ・施設利用時間は、2時間までとする。
- ・利用状況により施設への入場制限を実施する。
- ・スタジオレッスン参加人数は、15名までとする。周りとの距離を2m確保するためテープで印をつける。
- ・団体利用（スタジオ一般貸出）は、15名までとする。
- ・更衣室の利用については、15分以内を目安とするよう周知を行う。

② 入場制限方法

- ・発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、原則として利用をお断りする。
- ・ご本人、ご家族・身の回りの方で県外へ行かれた方。ビジター（旅行）訪問の方の利用をお断りする。（2週間程度）

③ その他

- ・キッズルームの玩具、館内設置の新聞は全撤去。

(2) 対人距離の確保の方法

① 接触感染対策

- ・ロビーは対面にならないようテーブルやイスの位置を工夫し隣同士の間隔も可能な限り広くする。
- ・ロッカー、シャワー室については、同時利用者数を3名までとする。

② 飛沫感染対策

- ・フロントなどで対面となる場合、透明ビニールカーテン等で遮蔽する。
- ・スタジオレッスン等の際に、対面で大きな声を出さないよう適宜対応する（講師が鑑向きでレッスンを行う等）

(3) 施設の換気対策

- ・フロント周辺、トレーニング室、更衣室、シャワー室、キッズルームは、窓を開けての換気、スタジオレッスンは、窓や扉を開放しレッスンを行う。

(4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・複数の人が触れる場所は適宜消毒を行い、マシン、テーブル、ドアノブ、券売機など高頻度に接触する箇所は、特に注意して消毒を行う。
- ・トレーニング室、フロント周辺、券売機の消毒は、30分1回のペースで実施する。スタ

ジオマットは、レッスン終了後に消毒済みマットと全て交換する。

(5) その他基本的な感染拡大予防策

- ハンドドライヤーは止めます。
- マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗いをを行う。
- マシン備え付けのタオルは撤去。ペーパータオルを設置する。
- トイレの蓋を閉めて流すよう、表示する。